

日本セラミックス協会 関西支部 第18回 若手フォーラム 開催案内

主 催： 公益社団法人 日本セラミックス協会関西支部

URL : http://www.ceramic.or.jp/skansai/index_j.html

協 賛： 日本化学会、日本材料学会関西支部、ニューセラミックス懇話会

日 時： 2015年10月30日（金）13:00～31日（土）12:00 <1泊2日>

会 場： パナソニッククリゾート大阪（大阪府吹田市青葉丘10-1）

URL : https://phio.panasonic.co.jp/resort/r_osaka/index.htm

TEL : 06-6877-0111 / FAX : 06-6877-0504

参加人数： 約50名

テー マ： 光&エネルギー材料の開発と実用化

開催趣旨： 関西支部では、若手の勉強と交流・情報交換のため、毎年秋に1泊2日のフォーラムを開催しています。このフォーラムは、第一線で活躍する講師による最新の話題提供をもとに、参加者全員で討論を行うことで理解を深めるとともに、参加者の主体である若手同士はもちろん、講師の先生方をはじめ、関西支部に所属する大学・公的研究機関・民間企業の方々と交流を深める企画です。今回は「光&エネルギー材料の開発と実用化」をテーマとし、基礎研究から応用まで様々な取り組みを講師の先生方にご紹介いただきます。新しい材料コンセプトや製造プロセスに触ることで、次なるセラミックス材料開発のヒントがきっと得られるものと思われます。また、講師の先生や他の参加者と寝食を共にしながら議論を交わすことで、研究分野の枠を超えた交流の輪が広がることを期待しております。参加者に年齢制限はありません。大学や研究機関の関係者のみならず、産業界からも多数のご参加をお持ちしています。

講 演：

10月30日（金）

講演① 井上 徳之 先生 （株式会社村田製作所）

「積層セラミックコンデンサの誘電体磁器構造と信頼性に関する研究」

講演② 羽柴 寛 先生 （パナソニック株式会社）

「窒化物半導体を用いた人工光合成システムの開発とCO₂還元反応制御の取組み」

講演③ 松井 敏明 先生 （京都大学）

「分極下における固体酸化物形燃料電池用電極の微構造変化」

研究紹介 日本セラミックス協会関東支部

10月31日（土）

講演④ 上田 純平 先生（京都大学）

「Ce³⁺添加ガーネットセラミック長残光蛍光体の開発」

講演⑤ 若村 正人 先生（株式会社富士通研究所）

「チタンドープヒドロキシアパタイト光触媒の開発と実用化」

参加費：日本セラミックス協会・協賛学協会員：一般 10,000 円／学生 5,000 円、日本セラミックス協会シニア会員・永年継続会員：5,000 円、関西支部贊助会員企業：1名 5,000 円／2人目からは 10,000 円、会員外：一般 15,000 円／学生 5,000 円、

*参加費には夕食・宿泊・朝食・テキスト代を含みます。参加費の支払いは当日会場にて受け付けます。

参加申し込み方法：

(1)氏名（ふりがな）、(2)所属（勤務先・役職）、(3)会員種別、(4)連絡先と e-mail アドレスを記し、e-mail にて下記へお申し込みください。

申込・問合先：若手フォーラム事務局：堺化学工業株式会社 式田尚志

e-mail : sikida-t@sakai-chem.co.jp

Tel : 072-223-4117 / Fax : 072-227-9796

申込締切：2015年9月30日（水）<定員になり次第締切>